

第3回

主催 鹿児島大学司法政策教育研究センター

# 鹿児島 法と心理研究会

司法政策教育研究センターでは、下記のとおり、法学と心理学の学際領域についての研究会を開催いたします。裁判、非行臨床、学校教育、その他市民生活における様々な問題を解決するために、法と心理の専門的知見を結びつけて活用する方法を考えます。

日時

2018年  
3月3日 土 13:30-17:30

場所:鹿児島大学郡元キャンパス総合教育研究棟3階セミナー室  
〔市電〕「唐湊」「工学部前」徒歩3分 〔バス〕「法文学部前」徒歩1分

法学・心理学の研究者の方々、法や心理に関わる実務家の方々（法曹、臨床心理士、医師、教師など）、両分野を学ぶ学生や市民の方々など、どなたでもご参加できます（無料・事前申込み不要）。

第1部

## 法と心理学の最新動向

- ①法学・心理学の学際研究とその課題: 共同研究の経験を通して  
指宿信・成城大学法学部教授・成城大学治療的司法研究センター長
- ②取調べ映像の“落とし穴”: 「取調べ可視化」をめぐる法と心理学の最先端  
指宿信・成城大学法学部教授、山田直子・関西学院大学法学部教授

第2部

## 犯罪や非行への対応における専門職の協働

- ①少年司法における諸機関連携に学ぶ  
岡田行雄・熊本大学法学部教授
- ②地域における「法と心理」  
～実務家と大学との協働可能性, そのローカル・モデルを展望する～  
鴨志田祐美・弁護士、えがりて法律事務所

なお、終了後に懇親会(有料)を予定しております。懇親会参加をご希望の方は、当日までに右記までご連絡ください。

問い合わせ先 鹿児島大学法文学部・中島宏  
E-mail h-nakaji@ceres.dti.ne.jp  
TEL:099-285-7633